

Yamagata University

Integrated Report

2024 Factbook

■大学基本情報

● 沿革・歴代学長	01
● 組織図	03
● 役員・各委員・学内研究組織の長など	05
● 教職員数（職別・男女別）	09
● 在学者数	10
● 女子学生比率	12
● 社会人学生比率	13
● 都道府県別志願者・入学者数	14
● 学位授与者数・卒業者数累計	15
● 卒業者・修了者の就職状況	16
● 教員免許状の取得状況	18
● 学生の休学率・退学・除籍率／● キャンパス面積	20
● サークル一覧	21
● 大学間・学部間交流協定締結数	23
● 外国人教員数／● 留学生数／● 学生海外派遣状況	25
● 海外拠点一覧／● 国際的な学術誌への掲載論文数／	
● 地域企業等（東北全体）との共同研究数／	
● 特許出願・保有件数／● ライセンス収入／● 予算額／● 附属病院収益	26
● 研究費・外部資金等受入実績	27
● 図書館の蔵書数・利用状況／● 附属病院の診療科一覧・患者数	28
● キャンパス毎の敷地内地図	29

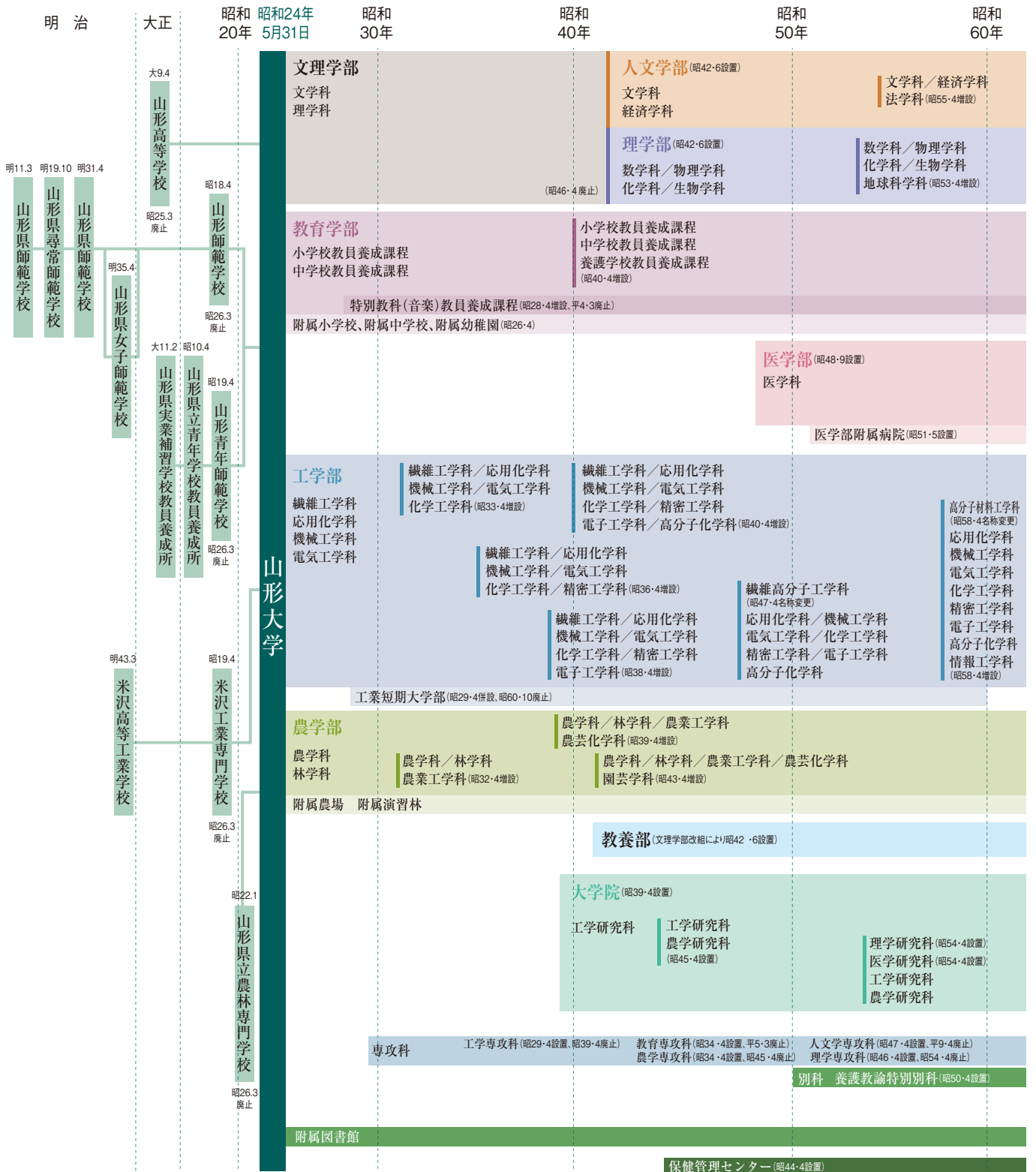
■財務データ

● ファイナンシャルハイライト（2023事業年度）	31
● 財務指標（2023事業年度）	32

沿革

山形大学のはじまり

山形大学は、昭和24年（1949年）5月、山形高等学校・山形師範学校・山形青年師範学校・米沢工業専門学校・山形県立農林専門学校を母体として、文理学部・教育学部・工学部・農学部の4学部を有する新制国立大学として開学しました。



沿革

歴代学長

事務取扱	北岡 馨	S 24. 5.31 ~ S 24. 9.14
初代	小倉 勉	S 24. 9.15 ~ S 28.11.30
第2代	森 平三郎	S 28.12. 1 ~ S 30. 1.14
事務取扱	石川 武彦	S 30. 1.15 ~ S 30. 2.21
第3代	関口 勲	S 30. 2.22 ~ S 38. 2.21
事務取扱	平松 計之助	S 38. 2.22 ~ S 38. 3.31

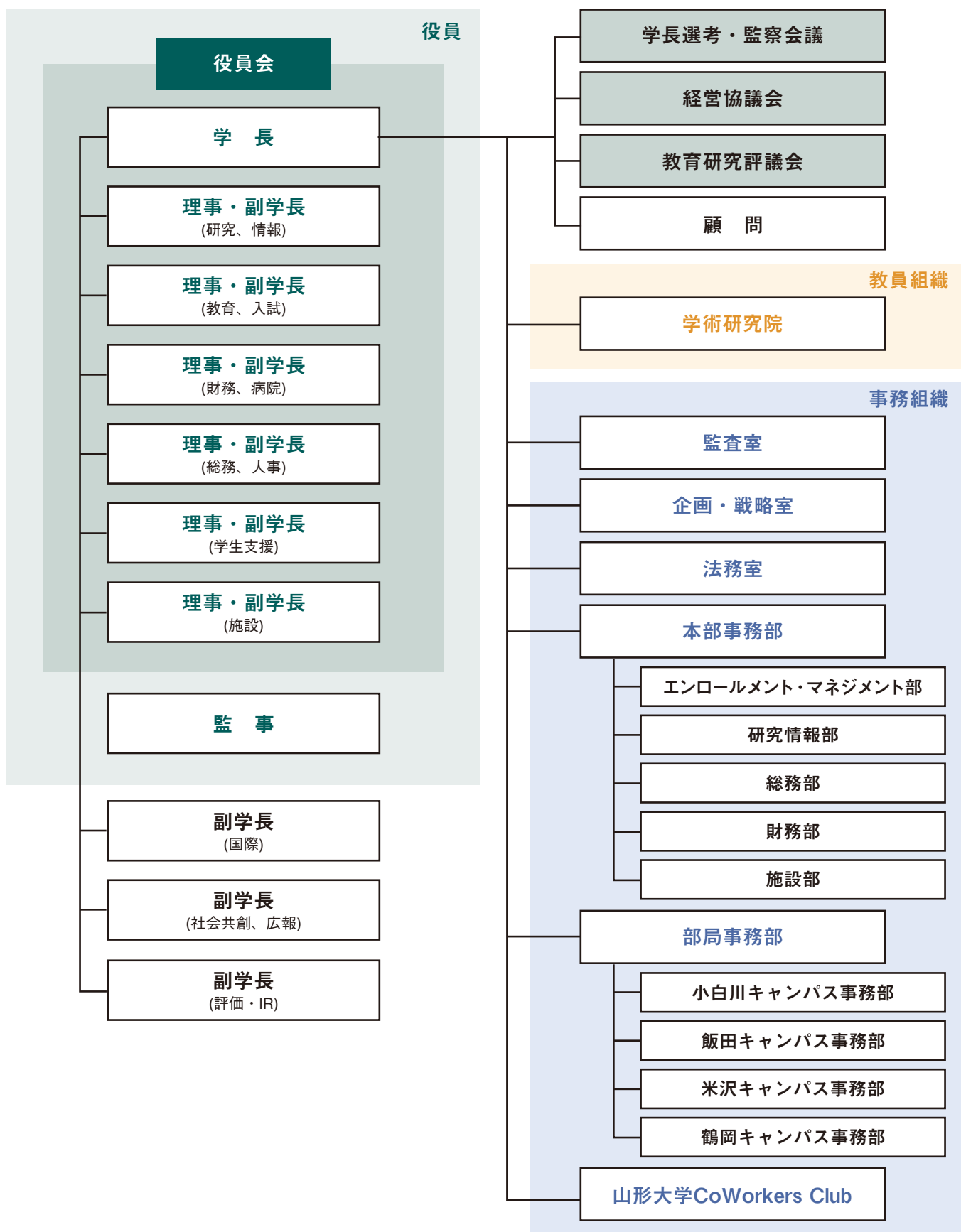
第4代	篠崎 平馬	S 38. 4. 1 ~ S 42. 3.31
第5代	細谷 恒夫	S 42. 4. 1 ~ S 45. 8.17
事務取扱	安濃 恒友	S 45. 8.17 ~ S 45.10.31
第6代	廣根 徳太郎	S 45.11. 1 ~ S 57.10.31
第7代	久佐 守	S 57.11. 1 ~ H 2 .10.31
第8代	坪井 昭三	H 2. 11. 1 ~ H 10.10.31

第9代	成澤 郁夫	H 10.11. 1 ~ H 13. 8.31
第10代	仙道 富士郎	H 13. 9. 1 ~ H 19. 8.31
第11代	結城 章夫	H 19. 9. 1 ~ H 26. 3.31
第12代	小山 清人	H 26. 4. 1 ~ R 2 . 3.31
第13代	玉手 英利	R 2. 4. 1 ~ R 8 . 3.31



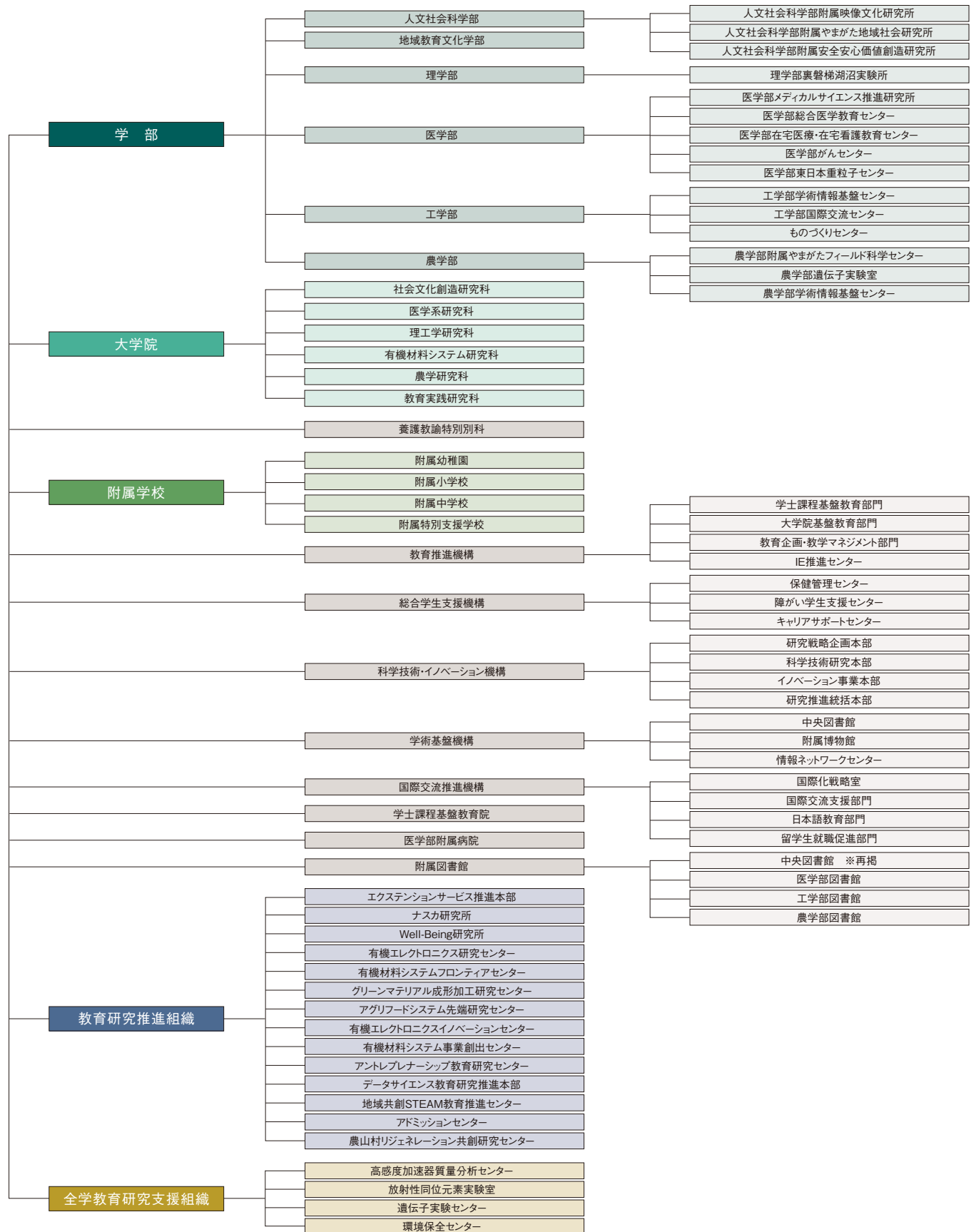
組織図

運営組織 (2024.4.1 現在)



組織図

教育研究組織 (2024.4.1 現在)



役員・各委員・学内研究組織の長など

学長・理事・副学長・監事

(2024. 4. 1現在)

学長	玉手 英利	理事・副学長（非常勤）(施設担当)	瀨藤 晃
理事・副学長（研究・情報担当）	飯塚 博	副学長（国際担当）	村山 秀樹
理事・副学長（教育・入試担当）	出口 毅	副学長（社会共創・広報担当）	大森 桂
理事・副学長（財務・病院担当）	根本 建二	副学長（評価・IR担当）	コーエンズ 久美子
理事・副学長（総務・人事担当）	宮内 健二	監事	渡辺 均
理事・副学長（非常勤）(学生支援担当)	伊藤 眞知子	監事（非常勤）	大森 夏織

経営協議会委員

(2024. 4. 1現在)

学内委員	玉手 英利	飯塚 博	出口 毅	根本 建二	宮内 健二
	伊藤 眞知子	瀨藤 晃	土谷 順彦		
学外委員	伊藤 兵一 (株式会社フィデア情報総研 顧問)				
	鈴木 雅史 (株式会社山形新聞社 論説委員長)				
	鈴木 道子 (尚絅学院大学 学長)				
	谷口 功 (独立行政法人国立高等専門学校機構 理事長)				
	西海 和久 (元株式会社ブリヂストン 取締役代表執行役 COO)				
	萩原 なつ子 (独立行政法人国立女性教育会館 理事長)				
	長谷川 泉 (株式会社山形銀行 常務取締役)				
	横山 広美 (東京大学国際高等研究所 カブリ数物連携宇宙研究機構 副機構長)				
吉村 美栄子 (山形県知事)					

教育研究評議会評議員

(2024. 4. 1現在)

玉手 英利	飯塚 博	出口 毅	根本 建二	宮内 健二	伊藤 眞知子	瀨藤 晃
村山 秀樹	大森 桂	コーエンズ 久美子	森岡 卓司	中西 正樹	並河 英紀	永瀬 智
黒田 充紀	渡部 徹	伊藤 浩志	千代 勝実	土谷 順彦	中島 宏	津留 俊英
宮地 義之	鈴木 民夫	野々村 美宗	塩野 義人	大西 彰正	内海 由美子	布施 淳子
高澤 由美	木村 直子	渡邊 信晃				

学長選考・監察会議委員

(2024. 4. 1現在)

経営協議会選出委員	伊藤 兵一	鈴木 雅史	鈴木 道子	谷口 功	西海 和久
	長谷川 泉	横山 広美			
教育研究評議会選出委員	森岡 卓司	中西 正樹	並河 英紀	永瀬 智	黒田 充紀
	渡部 徹	土谷 順彦			

顧問

(2024. 6. 1現在)

近藤 洋介	米沢市長	平山 雅之	山形県副知事
寒河江 浩二	株式会社山形新聞社代表取締役会長	前田 直之	山形県工業会会長
佐藤 英司	山形県銀行協会会長	間中 英夫	山形県医師会長
佐藤 孝弘	山形市長	皆川 治	鶴岡市長
高橋 智之	山形県商工会連合会会長	矢野 秀弥	山形県商工会議所連合会会長
武田 靖裕	山形県PTA連合会会長	吉田 直史	山形県高等学校長会会長
土田 秀也	医療法人土田医院理事長		

役員・各委員・学内研究組織の長など

学部長・副学部長

(2024. 4. 1 現在)

人文社会科学部	学部長	森岡 卓司			
	副学部長	中島 宏	中村 文子	富澤 直人	
地域教育文化学部	学部長	中西 正樹			
	副学部長	津留 俊英	安藤 耕己	小酒井 貴晴	
理学部	学部長	並河 英紀			
	副学部長	宮地 義之	金井塚 勝彦	富松 裕	
医学部	学部長	永瀬 智			
	副学部長	鈴木 民夫	浅尾 裕信	今田 恒夫	太田 康之
		土谷 順彦	藤井 順逸	内田 徹郎	布施 淳子
工学部	学部長	黒田 充紀			
	副学部長	野々村 美宗	木俣 光正	村澤 剛	伊藤 浩志
農学部	学部長	渡部 徹			
	副学部長	塩野 義人	片平 光彦	林 雅秀	

研究科長・副研究科長

(2024. 4. 1 現在)

社会文化創造研究科	研究科長	森岡 卓司	
	副研究科長	中西 正樹	
医学系研究科	研究科長	永瀬 智	
理工学研究科	研究科長	黒田 充紀	
	副研究科長	並河 英紀	
有機材料システム研究科	研究科長	伊藤 浩志	
農学研究科	研究科長	渡部 徹	
教育実践研究科	研究科長	中西 正樹	

附属学校運営部

(2024. 4. 1 現在)

運営部長	三浦 登志一
運営副部長 (研究担当)	山崎 義光
運営副部長 (実習担当)	澁江 学美

キャンパス長

(2024. 4. 1 現在)

小白川キャンパス	大西 彰正
飯田キャンパス	永瀬 智
米沢キャンパス	黒田 充紀
鶴岡キャンパス	渡部 徹

学内組織の長

(2024. 4. 1 現在)

附属幼稚園	園長	高梨 明恵	ナスカ研究所	所長	森岡 卓司
附属小学校	校長	武田 重泰	Well-Being 研究所	研究所長	永瀬 智
附属中学校	校長	森本 真紀	有機エレクトロニクス研究センター	センター長	東原 知哉
附属特別支援学校	校長	森谷 久美	有機材料システムフロンティアセンター	センター長	古川 英光
教育推進機構	機構長	出口 毅	グリーンマテリアル成形加工研究センター	センター長	伊藤 浩志
総合学生支援機構	機構長	伊藤 眞知子	アグリフードシステム先端研究センター	センター長	村山 秀樹
科学技術・イノベーション機構	機構長	飯塚 博	有機エレクトロニクスイノベーションセンター	センター長	佐野 健志
学術基盤機構	機構長	飯塚 博	有機材料システム事業創出センター	センター長	伊藤 浩志
国際交流推進機構	機構長	村山 秀樹	アントレプレナーシップ教育研究センター	センター長	小野寺 忠司
学士課程基盤教育院	院長	千代 勝実	データサイエンス教育研究推進本部	本部長	出口 毅
医学部附属病院	病院長	土谷 順彦	地域共創STEAM教育推進センター	センター長	大森 桂
附属図書館 中央図書館	館長	池田 光則	アドミッションセンター	センター長	出口 毅
附属図書館 医学部図書館	館長	村上 正泰	農山村リジェネレーション共創研究センター	センター長	村山 秀樹
附属図書館 工学部図書館	館長	小坂 哲夫	高感度加速器質量分析センター	センター長	門叶 冬樹
附属図書館 農学部図書館	館長	芦谷 竜矢	放射性同位元素実験室	室長	大西 彰正
エクステンションサービス推進本部	本部長	大森 桂	遺伝子実験センター	センター長	中島 修

役員・各委員・学内研究組織の長など

学長補佐

(2024. 4. 1 現在)

人文社会科学部 准教授	小泉 有紀子
地域教育文化学部 教授	石垣 和恵
理学部 准教授	西岡 斉治
医学系研究科 教授	布施 淳子

理工学研究科 教授	川井 貴裕
有機材料システム研究科 教授	宮 瑾
農学部 教授	星野 友紀

理事・副学長特別補佐

(2024. 4. 1 現在)

飯塚理事特別補佐		
人文社会科学部 教授	中島 宏	研究ディレクター
地域教育文化学部 教授	津留 俊英	研究ディレクター
理学部 教授	金井塚 勝彦	研究ディレクター
医学部 教授	今田 恒夫	研究ディレクター
有機材料システム研究科 教授	伊藤 浩志	研究ディレクター
農学部 教授	塩野 義人	研究ディレクター
人文社会科学部 教授	本多 薫	研究支援
人文社会科学部 准教授	小林 正法	研究支援
地域教育文化学部 准教授	矢口 友理	研究支援
理学部 准教授	安東 秀峰	研究支援
医学部 教授	中島 修	研究支援
理工学研究科 教授	落合 文吾	研究支援
理工学研究科 教授	古川 英光	研究支援
農学部 准教授	鍋島 朋之	研究支援
理工学研究科 教授	小野 浩幸	産学連携
理工学研究科 准教授	杉本 俊之	産学連携
DX推進室	矢作 清	DX推進
学士課程基盤教育院 教授	吉田 浩司	情報基盤
人文社会科学部 教授	池田 光則	学術情報

出口理事特別補佐		
人文社会科学部 教授	天野 尚樹	教育
地域教育文化学部 准教授	池田 彩乃	教育
学士課程基盤教育院 教授	飯島 隆広	教育
理工学研究科 教授	齊藤 敦	教育
教育推進機構 教授	古澤 宏幸	教育
教育推進機構 教授	浅野 茂	教育
人文社会科学部 教授	鈴木 亨	入試
地域教育文化学部 教授	三上 英司	入試
理学部 教授	松井 淳	入試
工学部 教授	杉本 昌隆	入試

根本理事特別補佐		
医学部 助教	市川 真由美	重粒子線がん治療
医学部 助教	小野 崇	重粒子線がん治療
医学部 助教	赤松 妃呂子	重粒子線がん治療

宮内理事特別補佐		
理工学研究科 准教授	中澤 未美子	ハラメント防止
学長付 専門員	斉藤 勤也	業務改善

伊藤理事特別補佐		
地域教育文化学部 教授	渡邊 信晃	学生支援
学士課程基盤教育院 教授	松坂 暢浩	就職支援
人文社会科学部 教授	池田 弘乃	ダイバーシティ
ダイバーシティ推進室 准教授	柿崎 悦子	ダイバーシティ

村山副学長特別補佐		
理学部 教授	新井 真人	国際交流
理工学研究科 教授	木俣 光正	国際交流
学士課程基盤教育院 教授	内海 由美子	国際交流

大森副学長特別補佐		
理学部 教授	栗山 恭直	SDGs
人文社会科学部 教授	下平 裕之	社会共創

コーエンズ副学長特別補佐		
教育推進機構 教授	浅野 茂	評価・IR

役員・各委員・学内研究組織の長など

事務部

(2024. 4. 1 現在)

監査室	
監査室長	金生 周篤

企画・戦略室	
企画・戦略室長	内藤 修広

法務室	
法務室長	佐竹 弘顕

エンロールメント・マネジメント部	
エンロールメント・マネジメント部長	沼澤 利光
教務課長	菊地 吉見
学生支援課長（兼務）	沼澤 利光
入試課長	片桐 茂則
国際交流課長（兼務）	沼澤 利光

研究情報部	
研究情報部長	吉田 正男
研究推進課長	五味 康信
学術情報課（兼務）	吉田 正男

総務部	
総務部長	東海林 守一
総務課長	篠塚 清幸
人事課長	菅井 和明
労務課長	笠原 龍司
総務部長付上席専門員	樋口 浩朗

財務部	
財務部長	海藤 和俊
財務課長	川田 正之
経理課長（兼務）	海藤 和俊

施設部	
施設部長	森屋 明則
施設企画課長	窪 孝治
施設整備課長	葛西 聖仁

小白川キャンパス事務部	
小白川キャンパス事務部長	池野 尚美
総務課長	辻 紀彦
運営支援課長	三澤 健一
入試課（兼務）	辻 紀彦

飯田キャンパス事務部	
飯田キャンパス事務部長	長南 靖
総務課長	阿部 賢二
経営戦略課長	海野 真紀子
管理課長	小野 秀勝
学務課長	齋藤 靖
研究支援課長（兼務）	長南 靖
医事課長	齋藤 敏宏

米沢キャンパス事務部	
米沢キャンパス事務部長	庄司 三輝
総務課長	高橋 勝俊
会計課長	矢萩 信美
学務課長	伊藤 真由美
研究支援課長（兼務）	庄司 三輝

鶴岡キャンパス事務部	
鶴岡キャンパス事務部長	小山 和佳
総務課長	鳥前 貴志
学務課長（兼務）	小山 和佳

在学者数（学部）

(2024. 5. 1時点)

区 分		学科・課程	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	現員	
人文学部	人間文化学科	男	2017.4 学生募集停止			1	
		女				0	
人文社会科学部	人文社会科学科	男	290	20	1,200	574	
		女				710	
地域教育文化学部	地域教育文化学科	男	175		700	250	
		女				477	
理学部	理学科	男	210		840	667	
		女				229	
医学部	医学科	男	113		677	429	
		女				263	
	看護学科	男	60	5	250	12	
		女				233	
	小計		男	173	5	927	441
			女				496
工学部	昼間コース	高分子・有機材料工学科	男	140		560	477
			女				94
		化学・バイオ工学科	男	140		560	335
			女				236
		情報・エレクトロニクス学科	男	150		600	606
			女				46
	機械システム工学科	男	140		560	546	
		女				35	
	建築・デザイン学科	男	30		120	83	
		女				60	
小計		男	600		2,400	2,047	
		女				471	
フレックス コース	システム創成工学科	男	50		200	182	
		女				30	
農学部	食料生命環境学科	男	165		660	400	
		女				307	
男女別合計		男	1,663	25	6,927	4,562	
		女				2,720	
合 計			1,663	25	6,927	7,282	

在学者数（大学院・別科）

大学院

(2024. 5. 1 現在)

区分			入学定員	収容定員	現員
社会文化創造研究科	(修士課程)	男	24	48	14
		女			37
医学系研究科	(博士課程)	男	26	104	75
		女			19
	(博士前期課程)	男	16	32	18
		女			26
	(博士後期課程)	男	7	21	11
		女			17
	小計	男	49	157	104
		女			62
理工学研究科	(博士前期課程)	男	257	514	515
		女			91
	(博士後期課程)	男	21	63	62
		女			9
	小計	男	278	577	577
		女			100
有機材料システム研究科	(博士前期課程)	男	98	196	185
		女			35
	(博士後期課程)	男	10	30	37
		女			4
	小計	男	108	226	222
		女			39
農学研究科	(修士課程)	男	38	76	48
		女			30
教育実践研究科	(専門職学位課程)	男	20	40	23
		女			17
男女別合計		男	517	1,124	988
		女			285
合計			517	1,124	1,273
岩手大学大学院連合農学研究科	(博士課程)		24	72	99 (41)

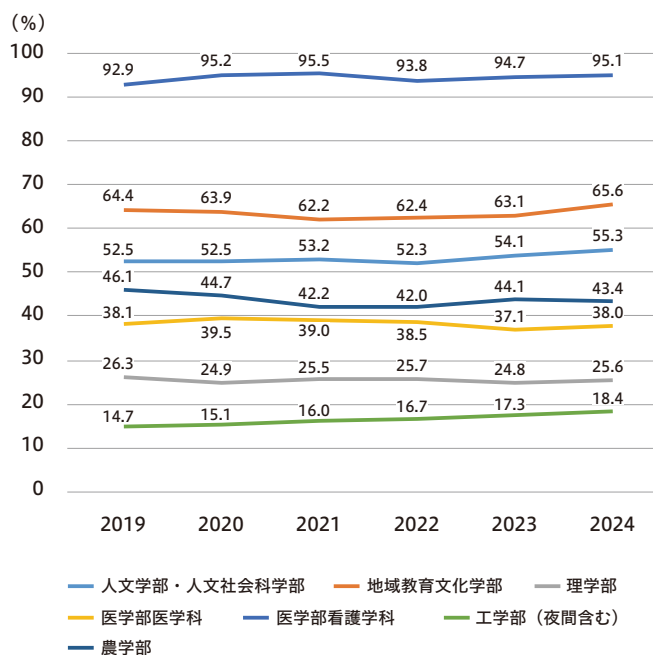
※現員欄の () 内数字は、山形大学（指導教員）に属する学生数で内数

別科

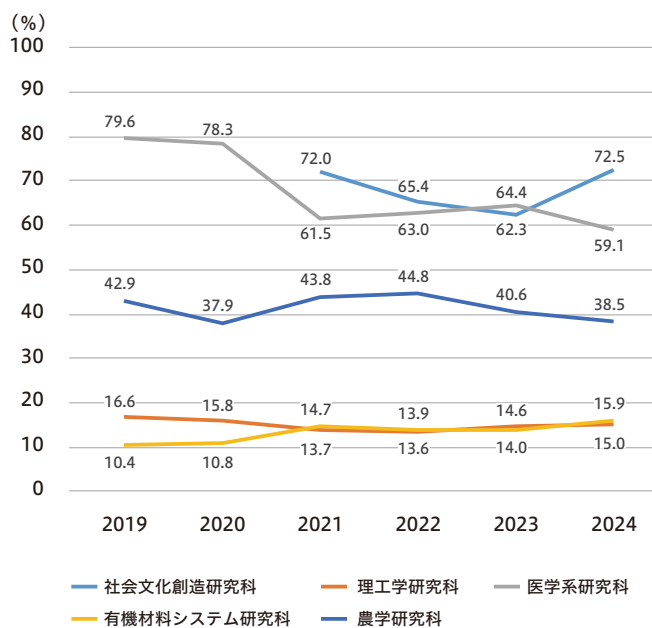
区分		入学定員	現員
養護教諭特別別科	男	40	2
	女		43

女子学生比率

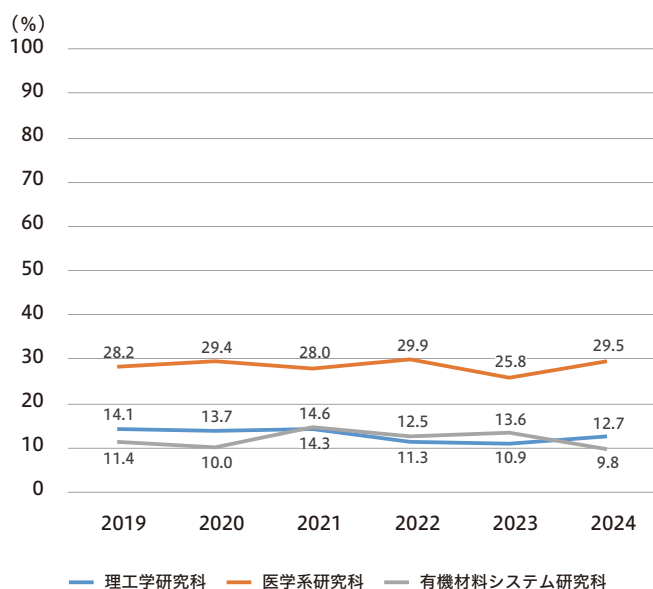
女子学生比率（学士課程）



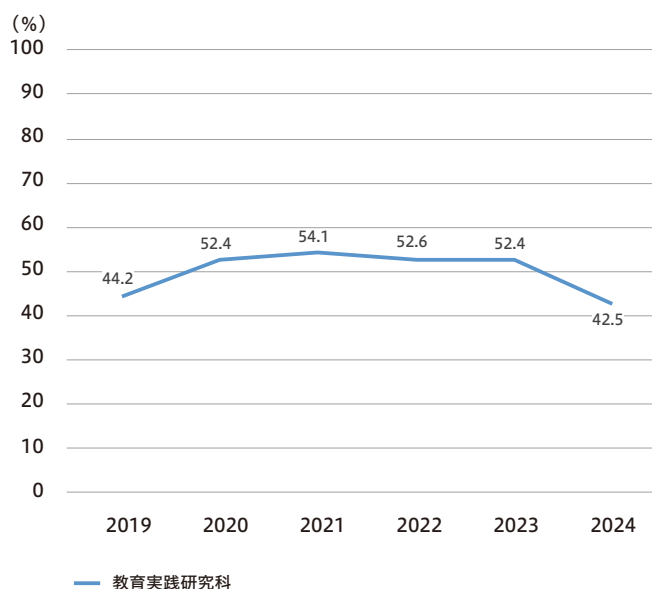
女子学生比率（修士、博士前期課程）



女子学生比率（博士、博士後期課程）

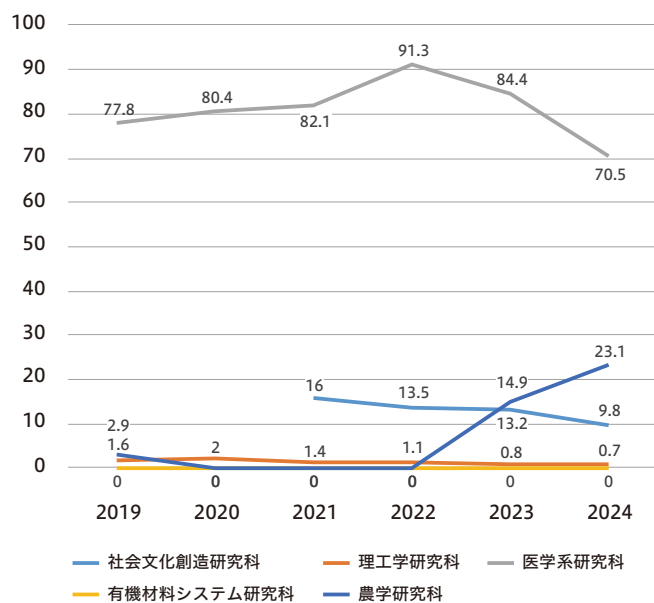


女子学生比率（専門職学位課程）

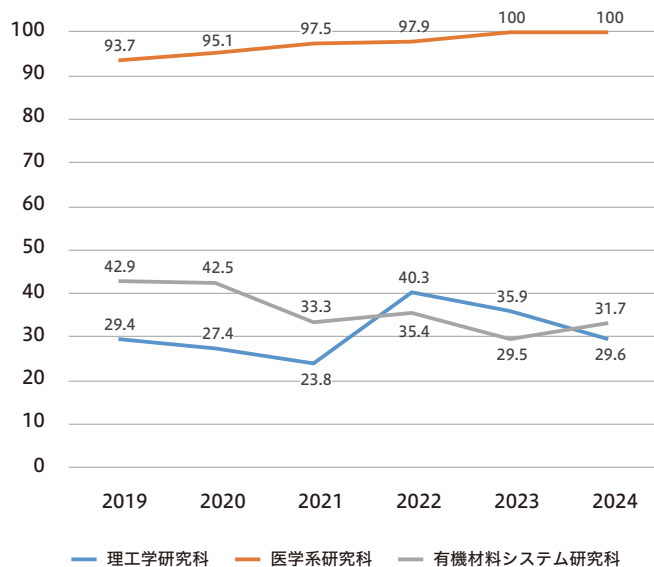


社会人学生比率

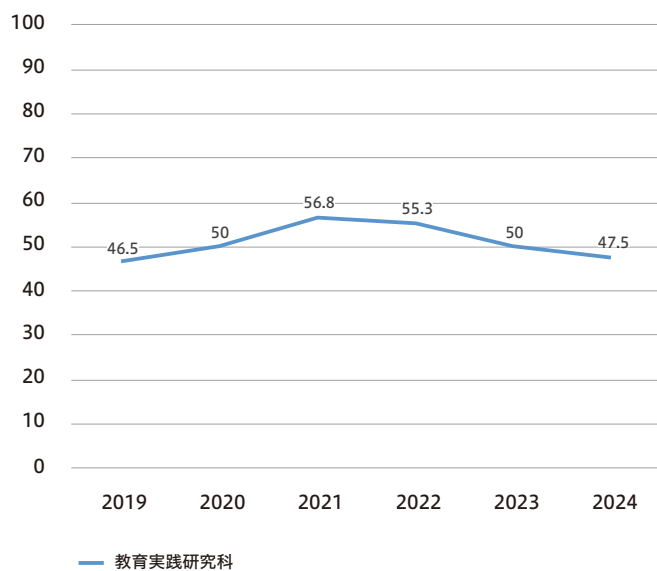
社会人学生比率（修士、博士前期課程）



社会人学生比率（博士、博士後期課程）



社会人学生比率（専門職学位課程）



都道府県別志願者・入学者数

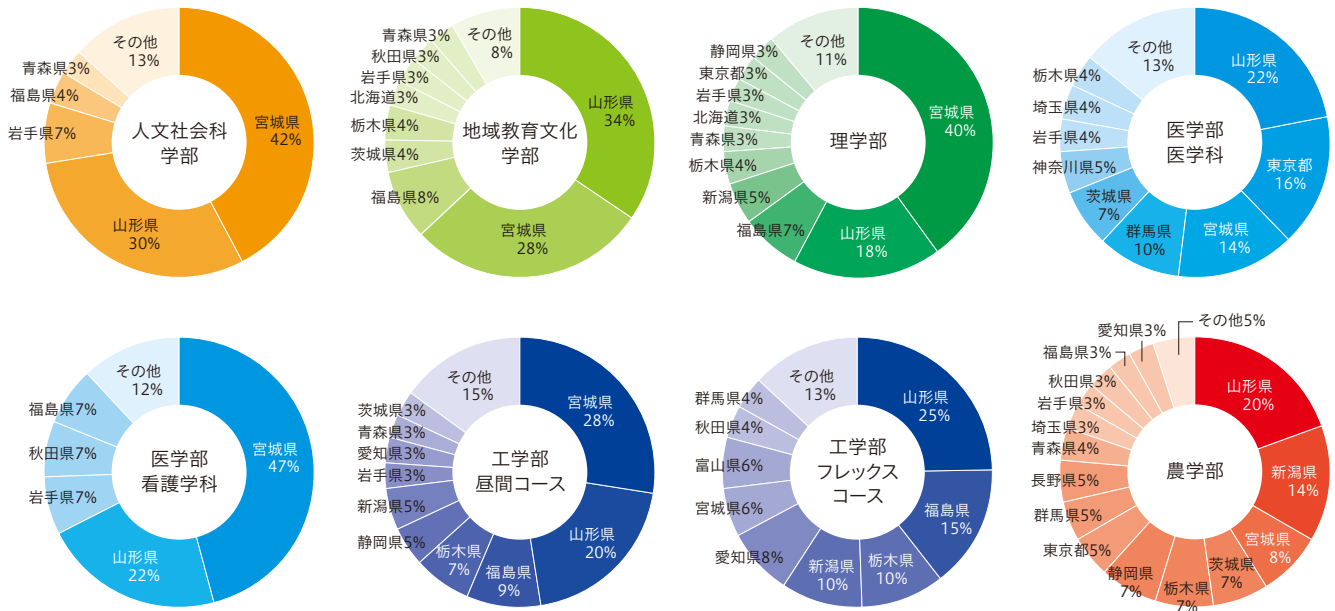
学部別

(2024. 4. 1 現在)

2024年度における各学部への入学者数の上位県です。

合計 入学者数 **1,682人** / 志願者数 **4,548人**

※社会人と外国人留学生を除く。



都道府県別

2024年度における都道府県別の入学者数と志願者数です。(都道府県 入学者数/志願者数)

九州地方

福岡県	1/6
佐賀県	0/0
長崎県	0/1
熊本県	2/3
大分県	2/2
宮崎県	2/3
鹿児島県	2/5
沖縄県	2/16

その他(認定試験等)
1/15

中国地方

鳥取県	0/0
島根県	0/1
岡山県	5/11
広島県	1/6
山口県	1/3

近畿地方

三重県	1/8
滋賀県	0/0
京都府	3/11
大阪府	6/20
兵庫県	1/18
奈良県	1/4
和歌山県	0/3

北海道 24/80

東北地方

青森県	47/99
岩手県	66/168
宮城県	491/1,242
秋田県	39/99
山形県	393/999
福島県	115/307

関東地方

茨城県	50/153
栃木県	87/205
群馬県	35/99
埼玉県	22/93
千葉県	12/45
東京都	49/191
神奈川県	15/71

北陸・中部・東海地方

新潟県	75/245
富山県	5/18
石川県	6/11
福井県	1/4
山梨県	3/6
長野県	22/52
岐阜県	6/11
静岡県	54/115
愛知県	32/82

四国地方

徳島県	1/6
香川県	0/5
愛媛県	1/4
高知県	0/2

学位授与者数・卒業者数累計

学位授与者数

(2024. 5. 1 現在)

種 別 研究科	2023年度				累計			
	修士	博士		教職修士	修士	博士		教職修士
		課程	論文			課程	論文	
社会文化創造研究科	25	—	—	—	46	—	—	—
社会文化システム研究科	—	—	—	—	320	—	—	—
地域教育文化研究科	—	—	—	—	174	—	—	—
医学系研究科	16	20	4	—	490	908	618	—
理工学研究科	280	7	—	—	10,731	617	108	—
有機材料システム研究科	105	6	—	—	609	43	—	—
農学研究科	52	—	—	—	1,393	—	—	—
教育実践研究科	—	—	—	21	—	—	—	283
(教育学研究科)	—	—	—	—	630	—	—	—
(理学研究科)	—	—	—	—	616	—	—	—
計	478	33	4	21	15,009	1,568	726	283

卒業者数累計

(2024. 5. 1 現在)

区分	2023年度	累計
人文社会科学部（人文学部含む）	309	13,939
地域教育文化学部（教育学部含む）	171	20,356
理学部	191	8,673
医学部	175	6,716
工学部	634	35,391
農学部	151	9,807
文理学部（昭和46年4月1日 廃止）	—	2,509
工業短期大学部（昭和60年10月1日 廃止）	—	2,367
計	1,631	99,758

※ 地域教育文化学部の卒業者数は、教育学部（2年課程・4年課程）の卒業者を含む。

卒業生・修了者の就職状況（2023年度実績）

学部

所属（学部）	卒業生数	進学者数	就職希望者数	就職者数	就職状況内訳		就職率
					県内	県外	
人文社会科学部（人文学部含む）	297	17	254	254	51	203	100.0%
地域教育文化学部	170	27	136	136	44	92	100.0%
理学部	187	82	88	88	21	67	100.0%
医学部 [※]	175	9	50	50	8	42	100.0%
工学部 昼間	589	346	233	233	32	201	100.0%
工学部 フレックスコース	37	22	14	14	2	12	100.0%
農学部	149	26	115	115	17	98	100.0%
学部 計	1,604	529	890	890	175	715	100.0%
留学生（学部）※上記内数	28	8	12	12	0	12	100.0%

※ 医学部において、臨床研修医は就職者に含めない。

大学院

所属（研究科）	修了者数	進学者数	就職希望者数	就職者数	就職状況内訳		就職率
					県内	県外	
社会文化創造研究科	25	1	18	18	6	12	100.0%
医学系研究科	26	0	26	26	19	7	100.0%
理工学研究科（理学）	64	10	52	52	8	44	100.0%
理工学研究科（工学）	218	7	207	207	14	193	100.0%
有機材料システム研究科	110	6	104	104	5	99	100.0%
農学研究科	43	10	30	30	4	26	100.0%
教育実践研究科	21	0	21	21	18	3	100.0%
大学院 計	507	34	458	458	74	384	100.0%
留学生（研究科）※上記内数	29	9	11	11	0	11	100.0%

別科

所属（別科）	卒業生数	進学者数	就職希望者数	就職者数	就職状況内訳		就職率
					県内	県外	
養護教諭特別別科	42	0	36	36	12	24	100.0%

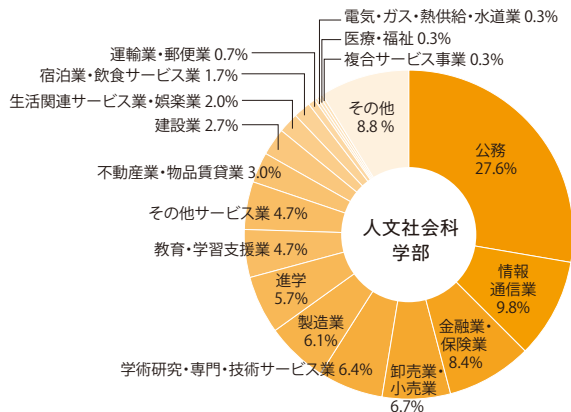
[注]2022年9月卒業・修了を含まない。

卒業生・修了者の就職状況（業種別）（2023年度実績）

人文社会科学部

就職率 **100%**

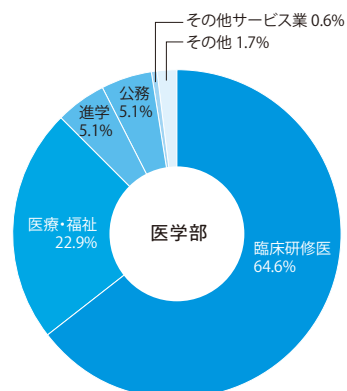
(就職決定者/就職希望者)



医学部

就職率 **100%**

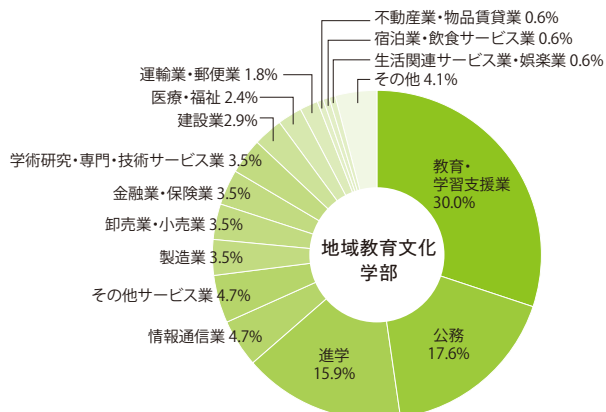
(就職決定者/就職希望者)



地域教育文化学部

就職率 **100%**

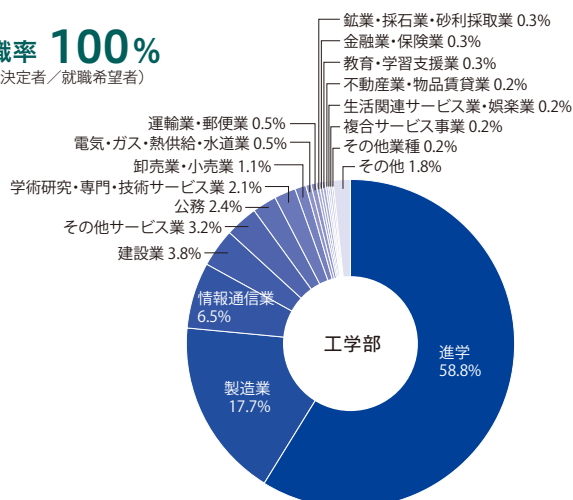
(就職決定者/就職希望者)



工学部

就職率 **100%**

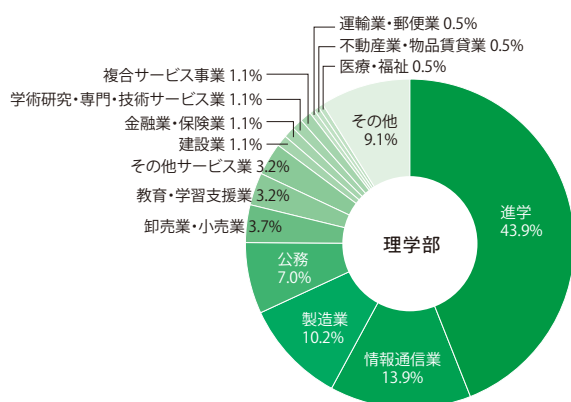
(就職決定者/就職希望者)



理学部

就職率 **100%**

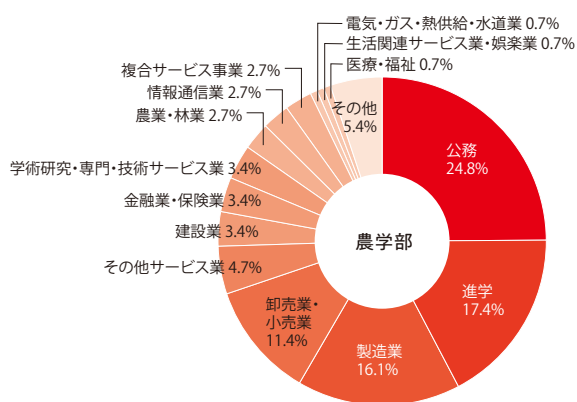
(就職決定者/就職希望者)



農学部

就職率 **100%**

(就職決定者/就職希望者)



卒業生の教員免許状の取得状況（2023年度実績）

2023年9月及び2024年3月卒業者

(人)

学部	学科	幼稚園教諭1種免許状
地域教育文化学部	地域教育文化学科	12

(人)

学部	学科	小学校教諭1種免許状
地域教育文化学部	地域教育文化学科	80

(人)

学部	学科	特別支援学校教諭1種免許状
		知的障害者に関する教育の領域/肢体不自由者に関する教育の領域/病弱者に関する教育の領域
地域教育文化学部	地域教育文化学科	7

(人)

学部	学科	中学校教諭1種免許状											
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術	家庭	英語		
人文学部	人間文化学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
人文社会科学部	人文社会科学学科	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	計	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
地域教育文化学部	地域教育文化学科	12	7	6	3	12	—	13	—	—	—	—	18
	計	12	7	6	3	12	—	13	—	—	—	—	18
理学部	数理科学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	理学科	—	—	7	11	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	7	11	—	—	—	—	—	—	—	—

(人)

学部	学科	高等学校教諭1種免許状													
		国語	地理歴史	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	保健体育	家庭	情報	農業	工業	英語
人文学部	人間文化学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
人文社会科学部	人文社会科学学科	2	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	
	計	2	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	
地域教育文化学部	地域教育文化学科	10	3	—	6	3	12	—	—	15	—	—	—	18	
	計	10	3	—	6	3	12	—	—	15	—	—	—	18	
理学部	数理科学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	理学科	—	—	—	16	20	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	16	20	—	—	—	—	—	—	—	—	
工学部	高分子・有機材料工学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	
	化学・バイオ工学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	
	情報・エレクトロニクス学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	
	機械システム工学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	
	建築・デザイン学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	
	システム創成工学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	
農学部	食料生命環境学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

※大学を通じて一括申請した者の取得状況であり、個人申請により取得した者は含まない。

修了者の教員免許状の取得状況（2023年度実績）

2023年9月及び2024年3月修了者

(人)

研究科	専攻	幼稚園教諭専修免許状
教育実践研究科	教職実践専攻	1

(人)

研究科	専攻	小学校教諭専修免許状
教育実践研究科	教職実践専攻	7

(人)

研究科	専攻	特別支援学校教諭専修免許状
		知的障害者に関する教育の領域／肢体不自由者に関する教育の領域／病弱者に関する教育の領域
教育実践研究科	教職実践専攻	—

(人)

研究科	専攻	中学校教諭専修免許状									
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術	家庭	英語
社会文化創造研究科	社会文化創造専攻	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—
	計	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—
理工学研究科	理学専攻	—	—	1	2	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	1	2	—	—	—	—	—	—
教育実践研究科	教職実践専攻	1	1	—	1	—	—	2	—	—	1
	計	1	1	—	1	—	—	2	—	—	1

(人)

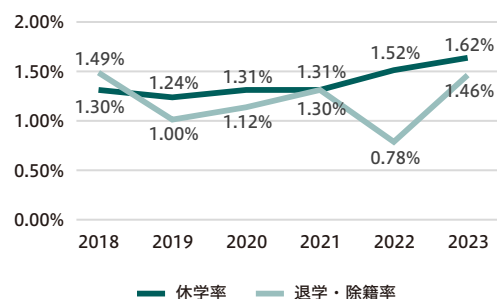
研究科	専攻	高等学校教諭専修免許状												
		国語	地理歴史	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	保健体育	家庭	情報	農業	工業
社会文化創造研究科	社会文化創造専攻	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—
理工学研究科	理学専攻	—	—	—	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—
	機械システム工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
	化学・バイオ工学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
教育実践研究科	教職実践専攻	2	1	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	1
	計	2	1	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	1

※大学を通じて一括申請した者の取得状況であり、個人申請により取得した者は含まない。

学生の休学率・退学・除籍率

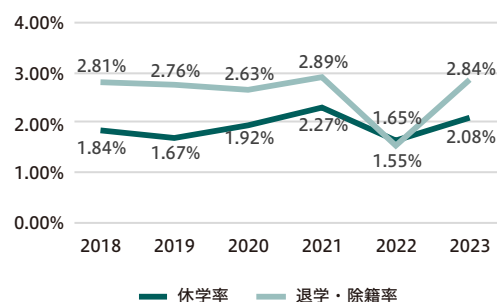
学士課程

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
学生数	7,532	7,501	7,389	7,398	7,322	7,284
休学者	98	93	97	97	111	118
退学・除籍者	112	75	83	96	57	106
休学率	1.30%	1.24%	1.31%	1.31%	1.52%	1.62%
退学・除籍率	1.49%	1.00%	1.12%	1.30%	0.78%	1.46%



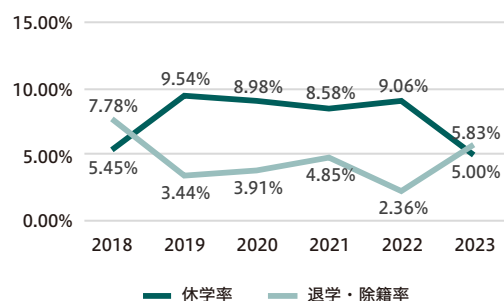
修士、博士前期課程

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
学生数	1,032	1,016	989	969	1,032	1,056
休学者	19	17	19	22	17	22
退学・除籍者	29	28	26	28	16	30
休学率	1.84%	1.67%	1.92%	2.27%	1.65%	2.08%
退学・除籍率	2.81%	2.76%	2.63%	2.89%	1.55%	2.84%



博士、博士後期課程

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
学生数	257	262	256	268	254	240
休学者	14	25	23	23	23	12
退学・除籍者	20	9	10	13	6	14
休学率	5.45%	9.54%	8.98%	8.58%	9.06%	5.00%
退学・除籍率	7.78%	3.44%	3.91%	4.85%	2.36%	5.83%



キャンパス面積

主要キャンパス	面積
小白川キャンパス（本部、人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部など）	約12ha
飯田キャンパス（医学部、附属病院など）	約19ha
附属学校園（松波・飯田西）	約8ha
米沢キャンパス（工学部、国際事業化研究センターなど）	約15ha
鶴岡キャンパス（農学部、やまがたフィールド科学センターなど）	約784ha
主要キャンパス 計	約838ha

サークル一覧

小白川キャンパス

体育系 合計53

clover ~硬式テニスサークル~	剣道部	スキー部	バドミントン部
King Kids	硬式庭球部	スノーボードサークル「FreeStyle」	花笠サークル「四面楚歌」
SALIBANDY部	硬式野球部	漕艇部	パラグライダー部
Style & 表現研究会	小白川バスケットボール会	ソフトテニス部	バレースッゾの会
アイスホッケー部	小白川ビリヤードサークル	ソフトボールサークル	バレーボール同好会
アクアライフ	コピーダンスサークル	卓球部	フェンシング部
汗をかく会 (AKK)	自然に親しむ会	男子サッカー部	フットサル同好会
アメリカンフットボール部	自転車部	男子バスケットボール部	フライングディスク同好会
居合道同好会	柔道部	男子バレーボール部	ラグビー部
空手道部	少林寺拳法部	男子ハンドボール部	陸上競技部
基礎スキー同好会	女子バスケットボール部	チアダンスサークル「Cherries」	ワンダーフォーゲル部
弓道部	女子バレーボール部	軟式野球部	
競技舞踏部	女子ハンドボール部	バーベルクラブ	
剣道サークル	水泳部	バドミントンサークルスマッシュ No.1	

文化系 合計41

IF (International Friendship)	かるた部	書道部	漫画研究会
IVY youth	くるみぼたんの会	吹奏楽団	マンドリンクラブ
JAZZ研究会	軽音楽研究会	聖書研究水曜会	ラジオサークルHBK
JCC	劇団めざましどけい	チーム道草	歴史学研究会
アカペラサークル「Smile」	混声合唱団	地学研究会	郷土食文化研究会
囲碁将棋部	茶道部	美術部	生物学研究会
うたごえサークルとまり火	史跡サークル	フィルハーモニーオーケストラ	ポケモン同好会
演劇集団舞台工房	篠笛愛好会	フリーペーパーサークル"Y-ai!"	動物愛護サークルanifare
お笑いサークル	ジャグリング同好会	文芸部	
音楽愛好会	写真部	放送研究会	
音楽研究会	障害児教育研究会	学び場プラス	

飯田キャンパス

体育系 合計23

バレーボール部	ラグビー部	競技スキー部	フットサル部
卓球部	陸上競技部	硬式テニス部	ハンドボール部
バスケットボール部	ゴルフ部	ソフトテニス部	ソフトボール部
少林寺拳法部	ヨット部	準硬式野球部	合気道部
空手道部	弓道部	サッカー部	ワンダーフォーゲル部
水泳部	バドミントン部	剣道部	

文化系 合計7

DoD (Dance or Die) ダンス部	軽音楽部 Sound Room	映画部	YMSA (Yamagata Medical Student Association)
室内合奏団	同窓会新聞部	将棋部	

サークル一覧

米沢キャンパス

体育系 合計31

ARK(バスケットボールサークル)
アクアライフ
アメリカンフットボール部
基礎スキー同好会 Big Boots
弓道部
剣道部
硬式庭球会
硬式庭球部

硬式野球部
小白川バスケット米沢支部
サイクリングサークル
サッカー部
サリバンディ部
自然に親しむ会
自転車競技部
自動車部

柔道部
少林寺拳法部
漕艇部工学部支部
ソフトテニス部
卓球部
バスケットボール部
バドミントン同好会
バドミントン部

パラグライダー部
男子バレーボール部
表現研究会
陸上競技部
花笠サークル「四面楚歌」工学部支部
工学部WorkOut
工学部軟式野球サークル

文化系 合計27

JAZZ研究会
アカデミースtringス合奏団
アカペラサークルLien
囲碁・将棋部
音楽サークル 青い空
ギターマンドリンクラブ
グリークラブ

軽音楽研究会
競馬サークル
劇団スピリッツ
国際交流サークルYUICY
茶道部
ジャグリングサークル
人力飛行機研究会(クラフト・パル)

吹奏楽団
古書研究会
地学研究会
コンピュータ研究会
漫画研究会
無線研究会
模型サークル

もの・まちづくりサークル縁
ゆきんこ
ロボ・タスティクス
写真サークルTAKE!
工学部VR部
吾妻祭実行委員会【大学祭】

鶴岡キャンパス

体育系 合計18

アクアライフ
居合道サークル
剣道サークル
自然に親しむ会
ソフトテニス部

卓球部
鶴岡ビリヤードサークル
軟式野球サークルニャートルズ
バスケットボール部
バドミントン部

花笠サークル「四面楚歌」
バレーボール部
フットサルサークル
フライングディスク同好会
陸上競技部

ワンダーフォーゲル部
硬式テニスサークルNanala
タッチフットサークル

文化系 合計13

アカペラサークルSmile☆鶴岡支部
うたごえサークルとまり火
重音楽研究会
吹奏楽団

タキタロウボランティアサークル
地学研究会
テーブルゲームの会
農学部ジャズ研究会

農業サークルのらいいのお
ほとりあ環境調査サークル
マンドリンクラブ
森の民

鶴寿祭実行委員会

大学間交流協定締結数

大学間協定

アメリカ	オクラホマ大学
	テキサス大学アーリントン校
	ハワイ大学コミュニティカレッジ
	プレスビテリアンカレッジ
アルメニア共和国	ロシア＝アルメニア（スラヴ）大学
イギリス	マンチェスター大学人文科学学部
	ヨーク・セントジョン大学
イタリア	パルマ大学
	トリノ大学
インドネシア	ガジャマダ大学
	モハマディアン大学
	パジャジャラン大学
ウクライナ	チェルニヒウ国立工科大学
	ボリス・グリンチェンコ記念キーウ市立大学
エストニア	タリン大学
オランダ	ライデン大学
	ハーグ応用科学大学
カナダ	モントリオール大学
韓国	仁済大学校
	済州大学校
	全南大学校
	大邱大学校
	漢陽大学校 ERICA キャンパス
	世宗大学
ケニア	ジョモケニヤッタ農工大学
スイス	◆ヨーロッパ原子核研究機構（CERN）
スペイン	サラマンカ大学
	リエイダ大学
タイ	コンケン大学
	スラナリー工科大学
	◆タイ国科学技術開発庁
	チェンマイ大学
	モンクット王ラカバン工科大学
	ラジャマンガラ工科大学タニャブリ校
	泰日工業大学
	プリンスオブソクラ大学
台湾	銘傳大学
	台湾師範大学
	中山大学
	輔仁大学
	文藻外語大学
	国立中興大学
	国立台湾科技大学
チェコ	◆トーマスパタ大学

◆印のある機関については、大学間の交換留学制度なし。

大学間協定と学部間協定の両方を締結している場合には、1校と数える。

(2024. 5. 1 現在)

中国	延辺大学
	河南師範大学
	◆河北医科大学
	◆華北理工大學
	吉林大学
	黒竜江八一農墾大学
	上海工程技術大学
	大連理工大学
	東北電力大学
	青島農業大学
	◆哈爾濱医科大学
	福建師範大学
	北京林業大学
	山西師範大学
広西師範大学	
チリ	タルカ大学
ドイツ	ライプニッツ・ハノーヴァー大学
パキスタン	コムサツツ情報科学大学
フィリピン	サン・カルロス大学
	シリマン大学
	エンデラン大学
フランス	アンジェ大学
	◆アルケマ社
ブルガリア	◆トラキア大学
	◆プロヴディフ農業大学
ブルネイ	ブルネイダルサラーム大学
ベトナム	ベトナム国家農業大学（旧ハノイ農業大学）
	カントー大学
	ハノイ国家大学自然科学大学
ベナン共和国	アボメカラビ大学
	国立農業大学
ペルー	カトリカ大学
	サン・マルコス国立大学
	ペルー国立工科大学
	◆ペルー文化省
	ラ・モリーナ国立農業大学
ポリビア	サンアンドレス大学
マレーシア	マラヤ大学
	マレーシア工科大学
モンゴル	新モンゴル学園
	モンゴル人文大学
	モンゴル生命科学大学
ラトビア	ラトビア大学
リトアニア	ヴィリニユス大学
ロシア	M.K アモソフ記念北東連邦大学
	ブリヤート国立大学
計 33 カ国・地域	91 機関（交換留学制度締結機関 81 機関）

学部間交流協定締結数

学部間協定

(2024. 5. 1 現在)

人文社会科学部	
韓国	全南大学校人文大学
タイ	メーファールアン大学社会イノベーション学部
台湾	国立成功大学文学院
中国	広西師範大学
	哈爾濱工業大学外国語学院
	東北電力大学
ドイツ	デュースブルクエッセン大学東アジア研究院
フィリピン	サマール国立大学
フランス	パリ・ナンテール大学
ミャンマー	カチン大学
メキシコ	グアナファト大学
ロシア	ブリヤート国立大学東洋学部
地域教育文化学部	
韓国	仁済大学校人文社会科学大学
台湾	銘傳大学応用語文学院
	台湾師範大学スポーツとレジャー学院
	文藻外語大学
中国	北華大学
	東北電力大学
	北京師範大学教育学部
ラトビア	ラトビア大学現代言語学部
ルーマニア	ブカレスト大学
理学部	
アメリカ	ハワイ大学マノア校海洋・地球科学・テクノロジー学部
インドネシア	ガジャマダ大学生物学部
韓国	大邱大学校自然科学大学
	釜山大学校自然科学大学
中国	福建師範大学
	北京林業大学理学院
医学部	
イタリア	モデナ・レッジョ・エミリア大学
	CNAO 財団
韓国	延世大学医学部
	ソウル国立病院
タイ	マヒドン大学医学部ラマティボディ病院
	バンコク病院
中国	上海交通大学医学院
バングラデシュ	山形ダッカ友好病院
工学部	
アメリカ	テキサス州立大学サンマルコス校
	テキサス大学ダラス校工学部
	バーモント大学及び州立農業カレッジ
インド	コーチン科学技術大学
カナダ	サイモンフレーザー大学応用科学部
	ブリティッシュコロンビア工科大学

タイ	シラパコーン大学工学・産業技術学部
	パトムワン工科大学工学部
	カセサート大学理学部
台湾	台湾大学工学院・電気情報学院
	国立中央大学工学院
	国立台北科技大学工学院
	長庚大学工学部
中国	吉林化工学院
	河南大学化学化工学院
	中国科学院化学研究所
	東華大学材料科学工程学院
	河南理工大学
	長春理工大学
	南京大学化学化工学院
	ドイツ
バングラデシュ	ラジシャヒ大学工学部
フランス	フランス原子力・代替エネルギー庁
マレーシア	トゥンクアブドゥル拉曼管理工芸大学
韓国・中国・日本	韓国海洋大学・大理大学・日本NPOセンター
農学部	
インドネシア	インドネシア林業省森林研究開発庁保全修復センター
	ガジャマダ大学林学部
	ガジャマダ大学農学部
	ガジャマダ大学農業工学部
	ガジャマダ大学数学・自然科学部
	ボゴール農科大学農業工学部
	ムラワルマン大学林学部
	ジェンデルアラチマドヤニ大学数学・自然科学部
	東南アジア熱帯生物学センター
	インドネシアイスラム大学
カメルーン	ヤウンデ第一大学理学部
タイ	カセサート大学農学部カンペンセン校
	カセサート大学理学部
	キング・モンクット工科大学トンブリ校
ドイツ	コブレンツ応用科学大学建築芸術材料科学部
	ルール大学ポーフム地球科学部
バングラデシュ	シエレ・バングラ農業大学
フィリピン	ビサヤ大学
ベトナム	ベトナム社会主義共和国国立土木大環境工学部
	ベトナム国立農業大学天然資源環境学部
ベナン共和国	駐日ベナン共和国大使館 (パートナーシップ協定)
モルドバ	モルドバ工科大学食品技術学部
	モルドバ工科大学農林環境学部
ラオス	ラオス国立大学工学部
附属博物館	
イタリア	ボローニャ大学附属博物館
計 24カ国・地域 87機関	

外国人教員数

(2024. 5. 1 現在)

	教授	准教授	講師	助教
男	7	6	3	6
女	2	4	3	3
計	9	10	6	9

留学生数

留学生合計：257人 留学生比率：約2.95%

(2024. 5. 1 現在)

学士課程

	国籍・地域名	男	女	計
国費留学生	中国	0	2	2
私費留学生	ネパール	1	0	1
	アイルランド	1	0	1
	イギリス	1	2	3
	イタリア	1	0	1
	オランダ	1	1	2
	ウクライナ	0	2	2
	ルーマニア	0	1	1
	インドネシア	2	6	8
	タイ	1	3	4
	ブルネイ	1	2	3
	ベトナム	2	1	3
	マレーシア	6	7	13
	モンゴル	1	3	4
	韓国	11	5	16
	台湾	6	5	11
	中国	53	25	78
計		88	65	153

修士課程

	国籍・地域名	男	女	計
国費留学生	バングラデシュ	2	2	4
	インドネシア	2	4	6
	タイ	1	0	1
	ベトナム	1	0	1
	マレーシア	0	2	2
	カメルーン	1	0	1
私費留学生	ケニア	1	0	1
	ナイジェリア	4	0	4
	モザンビーク	0	1	1
	スリランカ	0	1	1
	スペイン	2	0	2
	ドイツ	1	1	2
	インドネシア	4	4	8
	タイ	1	3	4
	ベトナム	1	0	1
	マレーシア	2	0	2
	モンゴル	0	1	1
	台湾	0	2	2
	中国	23	14	37
	ペルー	0	1	1
	計		46	36

博士課程

	国籍・地域名	男	女	計
国費留学生	インド	1	0	1
	パキスタン	1	0	1
	バングラデシュ	1	0	1
	インドネシア	1	0	1
	グアテマラ	1	0	1
	インド	1	1	2
私費留学生	バングラデシュ	0	1	1
	ドイツ	1	0	1
	シンガポール	1	0	1
	モンゴル	0	1	1
	中国	11	0	11
	計		19	3

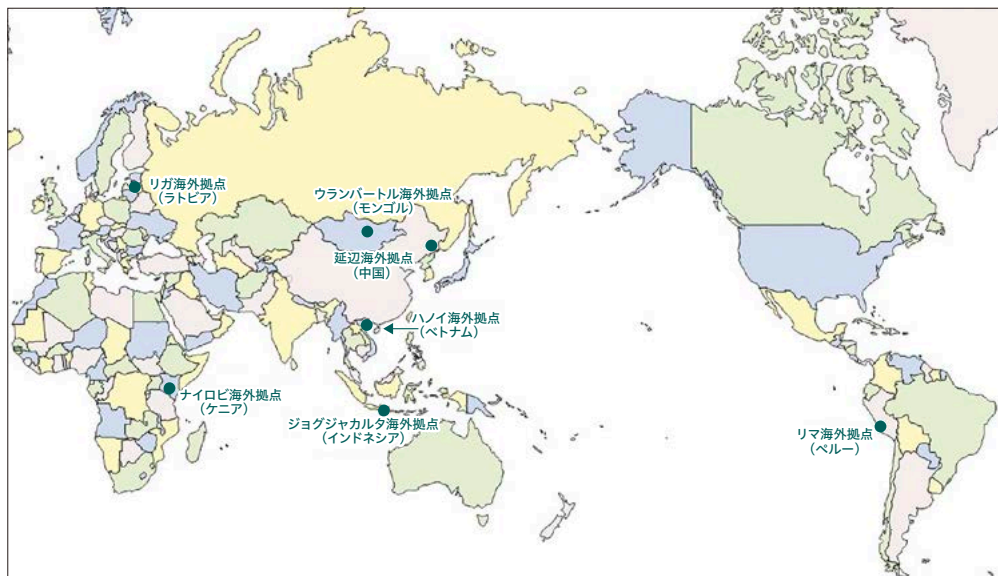
学生海外派遣状況

2018	2019	2020	2021	2022	2023
264	184	0	1	71	96

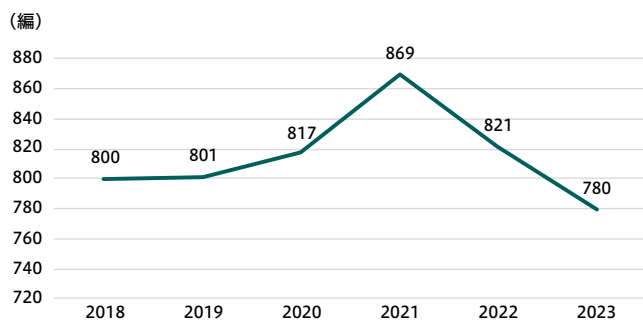
※2020年度以降、コロナウイルス感染症の影響により減少している。

海外拠点一覧

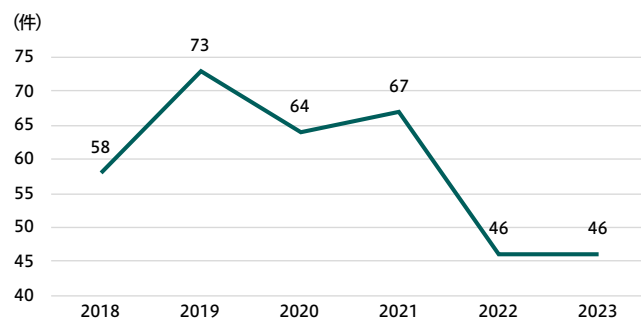
- 延辺海外拠点 (中国)
- ハノイ海外拠点 (ベトナム)
- ジョグジャカルタ海外拠点 (インドネシア)
- ナイロビ海外拠点 (ケニア)
- リマ海外拠点 (ペルー)
- リガ海外拠点 (ラトビア)
- ウランバートル海外拠点 (モンゴル)



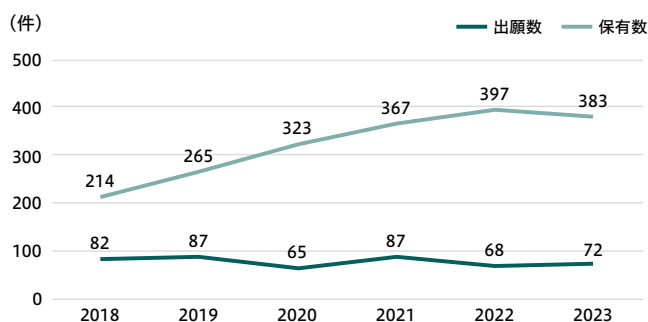
国際的な学術誌への掲載論文数



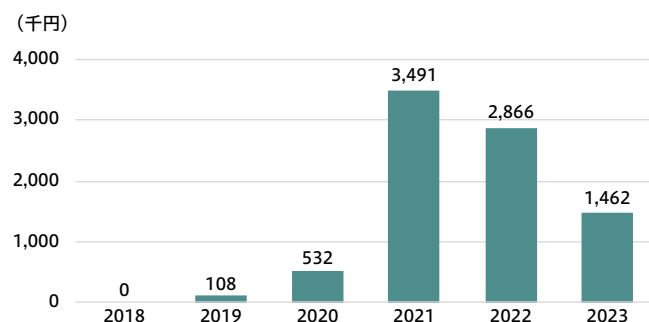
地域企業等 (東北全体) との共同研究数



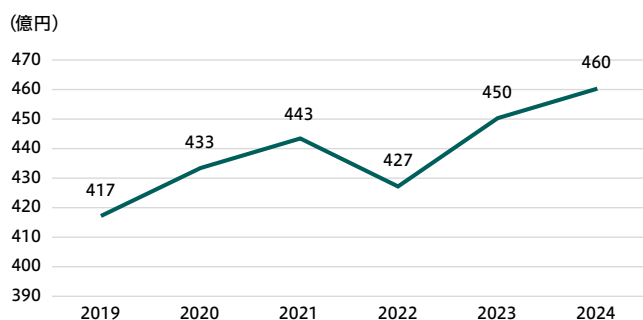
特許出願・保有件数



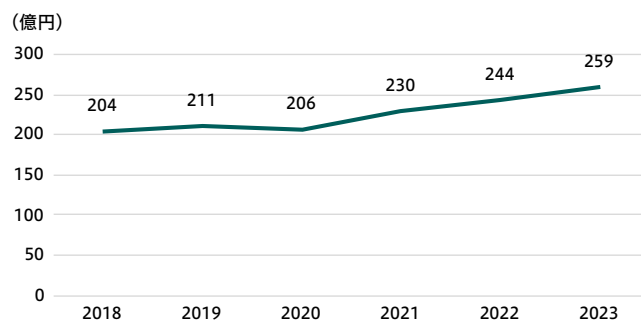
ライセンス収入



予算額



附属病院収益



研究費・外部資金等受入実績

補助金等交付実績

(単位：千円)

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
直接経費	1,445,427	761,542	2,284,187	3,237,680	1,768,468	1,028,688
間接経費	9,463	11,818	8,797	10,125	19,853	14,031
合計	1,454,890	773,360	2,292,984	3,247,805	1,788,321	1,042,720

受託研究受入実績

(単位：千円)

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
直接経費	1,092,164	1,016,115	1,103,529	1,024,349	676,442	952,804
間接経費	279,027	259,721	263,847	290,863	167,362	260,338
合計	1,371,191	1,275,836	1,367,376	1,315,212	843,804	1,213,142

共同研究受入実績

(単位：千円)

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
直接経費	799,291	809,991	686,241	561,932	541,360	503,523
間接経費	18,722	108,468	103,810	121,839	113,802	113,212
合計	818,013	918,459	790,051	683,771	655,162	616,735

受託事業受入実績

(単位：千円)

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
直接経費	426,287	385,291	367,041	427,713	378,890	545,005
間接経費	111,849	24,480	20,713	29,715	31,490	44,605
合計	538,136	409,771	387,754	457,428	410,380	589,610

科学研究費補助金受入実績

(単位：千円)

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
件数	537	554	543	564	534	518
直接経費（相当額）	604,751	644,366	851,912	700,591	678,205	656,732
間接経費	183,368	189,279	210,682	196,560	179,560	190,849
合計	788,119	833,645	1,062,594	897,151	857,765	847,581

※受入額は、年度内の転入・転出及び分担者への送金等を差引した金額である。また、件数は交付決定の件数。

図書館の蔵書数・利用状況

図書冊数（和書、洋書あわせて）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
中央図書館	721,808	722,924	724,089	725,604	724,184	725,408
医学部図書館	93,571	93,824	93,411	93,555	89,340	48,306
工学部図書館	175,932	176,294	175,804	174,958	157,853	158,142
農学部図書館	101,649	102,028	102,650	103,361	104,090	104,724

学術雑誌タイトル数（和書、洋書あわせて）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
中央図書館	13,237	13,261	13,264	13,284	13,301	13,317
医学部図書館	4,980	4,994	5,010	5,017	5,025	4,480
工学部図書館	3,423	3,430	3,438	3,427	3,445	3,435
農学部図書館	3,243	3,244	3,245	3,256	3,248	3,241

電子ジャーナル契約数

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
中央図書館	6,331	6,441	6,382	6,409	7,033	6,989
医学部図書館	1,553	1,567	1,602	1,648	1,691	1,695
工学部図書館	56	60	65	64	66	66
農学部図書館	0	2	1	0	0	0

貸出冊数（学内外あわせて）

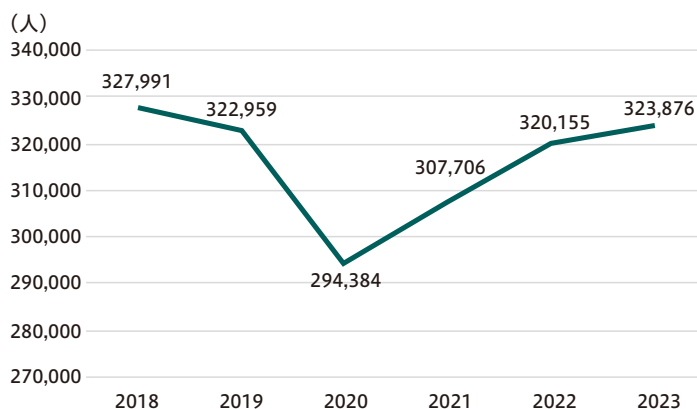
	2018	2019	2020	2021	2022	2023
中央図書館	30,006	29,596	9,806	18,385	21,400	21,227
医学部図書館	3,877	3,838	2,373	2,536	2,266	1,184
工学部図書館	12,279	12,279	5,007	6,197	6,080	6,005
農学部図書館	2,459	2,284	1,350	1,807	1,950	1,480

附属病院の診療科一覧・患者数

診療科一覧

第一内科	眼科
第二内科	耳鼻咽喉科
第三内科	泌尿器科
小児科	麻酔科
精神科	歯科口腔外科
皮膚科	形成外科
放射線診断科	救急科
放射線治療科	高次脳機能科
第一外科	腫瘍内科
第二外科	病理診断科
脳神経外科	疼痛緩和内科
整形外科	リハビリテーション科
産科婦人科	

外来患者延数



キャンパス毎の敷地内地図

小白川キャンパス

人文社会科学部	社会文化創造研究科
地域教育文化学部	理工学研究科
理学部	教育実践研究科

市内中心部はもちろん
仙台とのアクセスも便利。
全学部生1年次はここを拠点に
学生生活を送ります。



飯田キャンパス

医学部	医学系研究科
-----	--------

附属病院が同じ敷地内にあり、
生活関連施設、研究設備ともに
充実している医学部の拠点です。



キャンパス毎の敷地内地図

米沢キャンパス

風情ある城下町・米沢市。
豊かな緑の中に最先端の設備が充実。
ここから新しい技術が発信されます。

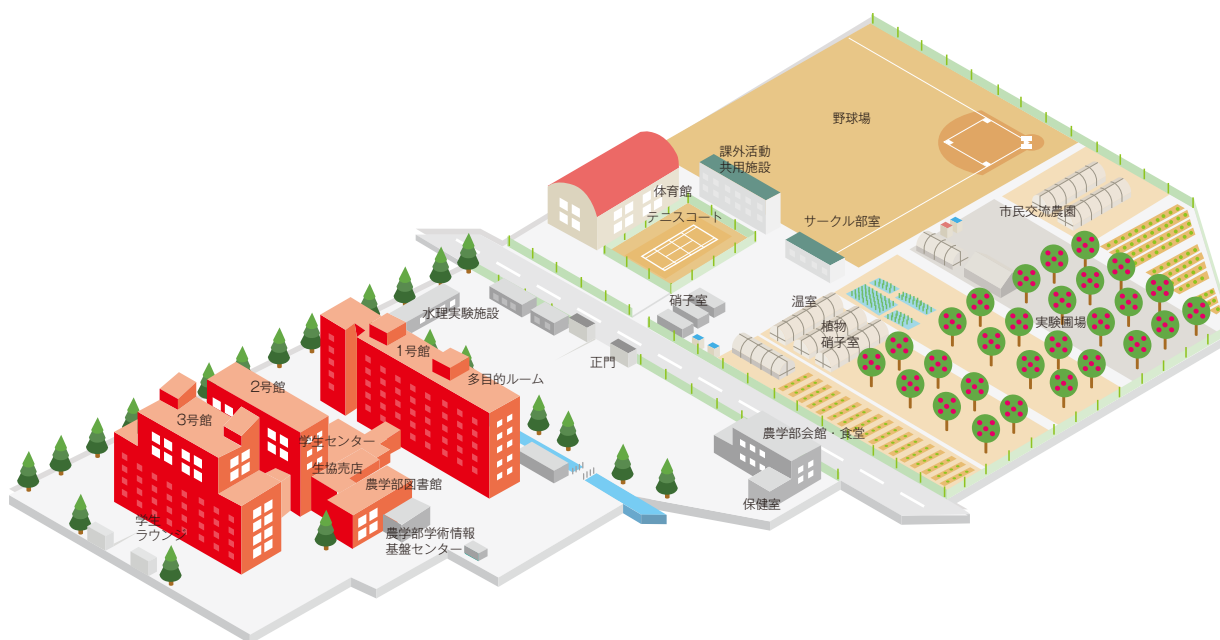
工 学 部	理工学研究科	有機材料システム研究科
-------	--------	-------------



鶴岡キャンパス

山形県の日本海側に位置する
庄内・鶴岡市。豊かな自然に囲まれ、
農学教育・研究に最適な環境です。

農 学 部	農学研究科
-------	-------



ファイナンシャルハイライト (2023事業年度)

(百万円)

貸借対照表	2022年度	2023年度	増減(前年比)
資産	120,149	119,157	△ 992
負債	33,702	33,290	△ 412
純資産	86,447	85,866	△ 581

損益計算書

費用	45,604	46,635	1,031
収益	58,038	47,182	△ 10,856
運営費交付金収益	11,017	10,882	△ 135
授業料等収益	5,205	5,168	△ 37
附属病院収益	24,415	25,881	1,466
受託・寄附金等収益	2,863	2,677	△ 186
その他	14,537	2,572	△ 11,965
当期総利益	12,433	547	△ 11,886
(うち目的積立金)	(507)	(547)	△ 40

キャッシュ・フロー計算書

業務活動によるキャッシュ・フロー	3,847	4,926	1,079
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,557	△ 3,909	△ 1,352
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,866	△ 1,945	△ 79
資金期末残高	1,767	838	△ 929

国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト	3,417	15,080	11,663
--------------------------------	-------	--------	--------

注) 百万円未満を切り捨てているため、合計額が一致しない場合があります。

2023事業年度は、費用466億円に対し、収益は471億円となり、当期総利益は5億円となりました。

国からの運営費交付金が減少基調にある中で、前年度から続く光熱費高騰や物価高騰の影響がありましたが、経費の削減に努めたことや附属病院及び東日本重粒子センターの経営努力等により、収支において黒字を確保しました。

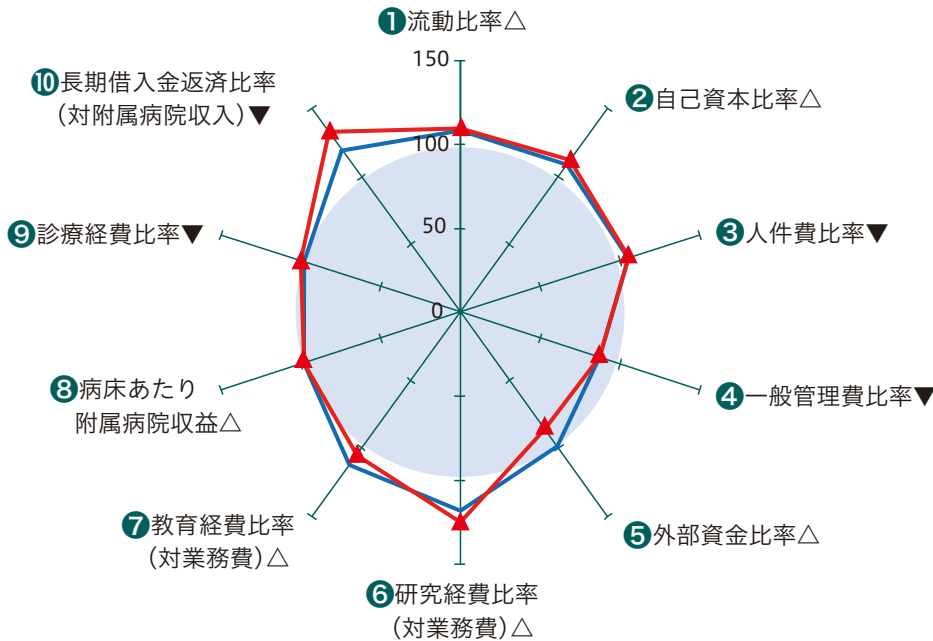
なお、目的積立金は文部科学省の承認後、令和6年度以降の施設・環境整備事業等に充てられます。

今後も、教育・研究・診療に力を注ぎ、外部資金の獲得などによる自己収入の確保及び一層の経費抑制に努め、健全な財務運営を行ってまいります。

財務指標（2023 事業年度）

山形大学の財務状況

主要な財務指標の同規模 24 大学の平均に対する割合



左のグラフは、同規模24大学の平均を100（水色の円）として、本学の状況を表示したものです。外側に表示されているほど、良好な状況であることを示しています。

① 流動比率 △ (健全性)

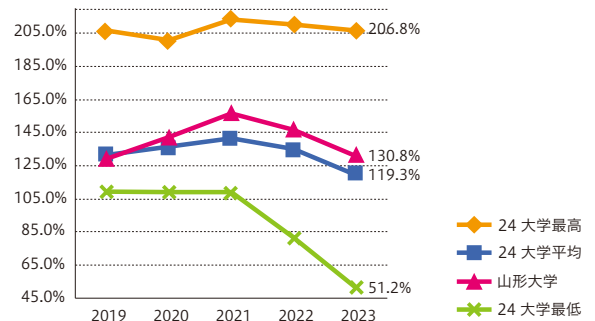
一年以内に償還又は支払うべき債務（流動負債）に対して、一年以内に現金化が可能な流動資産がどの程度確保されているかを表します。

$$(\text{流動資産}) \div (\text{流動負債}) \times 100$$

24 大学中
13 位

流動資産 161 億円、流動負債 123 億円を計上した結果、流動比率は 130.8% となりました。現金及び預金から投資有価証券の取得及び減価償却引当特定資産への繰入による流動資産の減により、前年度に比べ比率が減少しましたが、同規模大学の平均よりもやや高い数値となっています。

流動比率の推移



② 自己資本比率 △ (健全性)

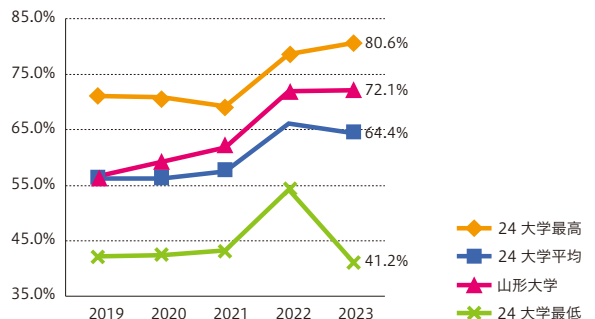
総資産に対して、返済義務のない自己資本（純資産）が占める割合を表します。借入等の負債の割合が多いほど数値は低くなります。

$$(\text{純資産}) \div (\text{資産※}) \times 100 \quad ※ \text{資産} = \text{負債} + \text{純資産 (自己資本)}$$

24 大学中
4 位

総資産 1,191 億円、純資産 858 億円を計上した結果、自己資本比率は 72.1% となりました。前年度とほぼ同じ比率で推移しており、同規模大学の平均より高い数値となっています。

自己資本比率の推移



※同規模 24 大学とは、文部科学省の定める分類で、医学部を有する収容定員が一人未満の国立大学法人のことで、以下の大学になります。なお、東海国立大学機構が設置されたことに伴い、集計より岐阜大学を除いています。

弘前大学、秋田大学、山形大学、群馬大学、富山大学、金沢大学、福井大学、山梨大学、信州大学、三重大学、鳥取大学、島根大学、山口大学、徳島大学、香川大学、愛媛大学、高知大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学

財務指標（2023事業年度）

③ 人件費比率 ▼（効率性）

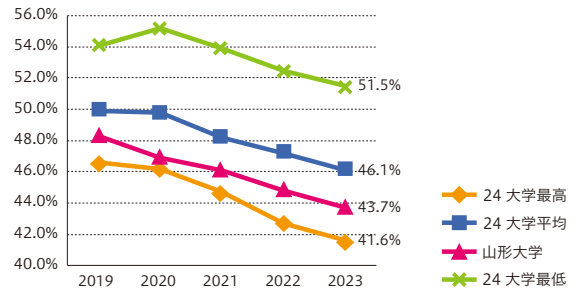
業務費に対する人件費の占める割合を表します。

$$(\text{人件費}) \div (\text{業務費}) \times 100$$

24大学中
5位

人件費は前年度と比べ同程度の支出となっており、業務費（診療経費）の増加に伴い、前年度と比べ比率が1.1%減少しています。また、同規模大学の平均よりも低い数値となっています。

人件費比率の推移



④ 一般管理費比率 ▼（効率性）

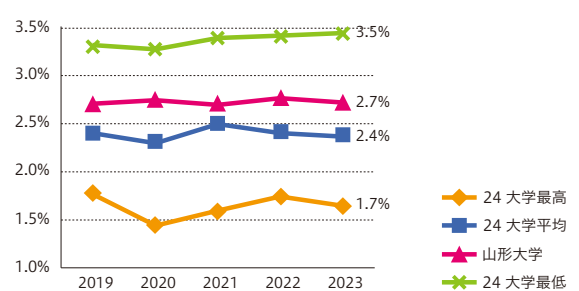
業務費に対する一般管理費の占める割合を表します。

$$(\text{一般管理費}) \div (\text{業務費}) \times 100$$

24大学中
19位

一般管理費は光熱費の高騰が続いているものの、前年度より支出が減となり、また業務費（診療経費）の増加により、一般管理費比率は2.7%となり、前年度に比べ0.1%減少しています。同規模大学の平均と比べて高い数値となっており、今後も経費削減・効率化に努めていきます。

一般管理費比率の推移



⑤ 外部資金比率 △（活動性）

業務収益に対する外部資金収益（受託等収益、寄附金収益）の割合を表します。外部資金をより多く獲得し、活動を行うほど、数値は高くなります。

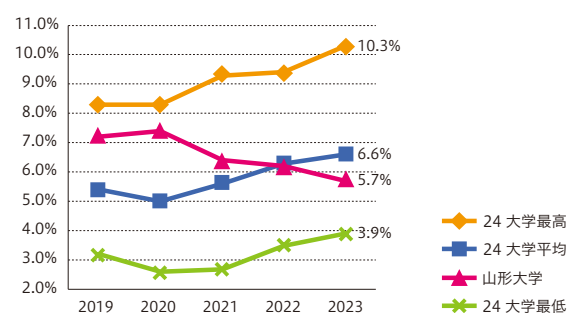
$$(\text{外部資金収益} \times) \div (\text{経常収益}) \times 100$$

※外部資金収益 = 受託研究収益 + 共同研究収益 + 受託事業収益 + 寄附金収益

24大学中
11位

令和5年度から受託研究・共同研究・受託事業収入で取得した償却資産の会計処理が変更となり、減価償却費の減に伴い収益も減少したことから、外部資金比率は前年度に比べ0.5%減少しています。同規模大学の平均と比べて低い数値となっており、外部資金の積極的な獲得を進めてまいります。

外部資金比率の推移



⑥ 研究経費比率（対業務費） △（活動性）

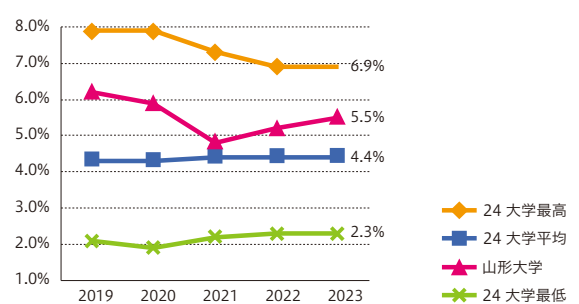
業務費に対する研究経費の占める割合を表します。本業である研究に投資しているかを示します。（人件費は含んでいません。）

$$(\text{研究経費}) \div (\text{業務費}) \times 100$$

24大学中
4位

研究経費は前年度と比べ研究施設完成等に伴う費用の増により、研究経費比率は5.5%となり、前年度に比べ0.4%増加しており、同規模大学の平均よりも高い数値となっています。

研究経費比率の推移



⑦ 教育経費比率（対業務費） △（活動性）

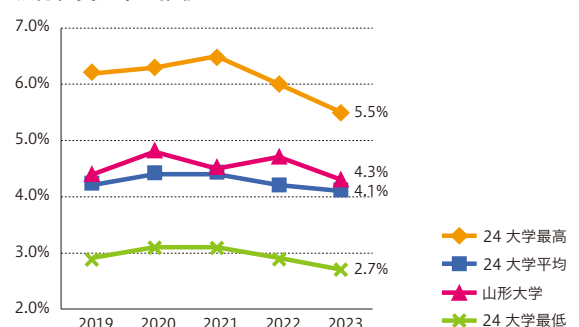
業務費に対する教育経費の占める割合を表します。本業である教育へいかに投資しているかを示します。（人件費は含んでいません。）

$$(\text{教育経費}) \div (\text{業務費}) \times 100$$

24大学中
9位

教育経費は光熱費の高騰が続いているものの、前年度より支出減となったことにより、4.3%となり、前年度に比べ0.4%減少しています。同規模大学の平均よりもやや高い数値となっています。

教育経費比率の推移



財務指標（2023事業年度）

⑧ 病床あたり附属病院収益 △（収益性）

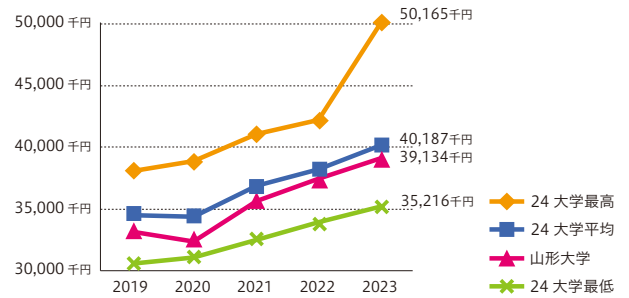
1病床あたりの附属病院収益を表します。この数値が高いほど、より効率的に病院収益を上げていることを示します。

(附属病院収益) ÷ (病床数) ※山形大学医学部附属病院病床数…637床

**24大学中
15位**

附属病院収益は入院患者数・外来患者数の増及び入院・外来診療単価の増に伴い、前年度と比べ約14億円増加しました。そのため、前年度比で1床あたり1,722千円増収となりました。

病床あたり附属病院収益の推移



⑨ 診療経費比率 ▼（収益性）

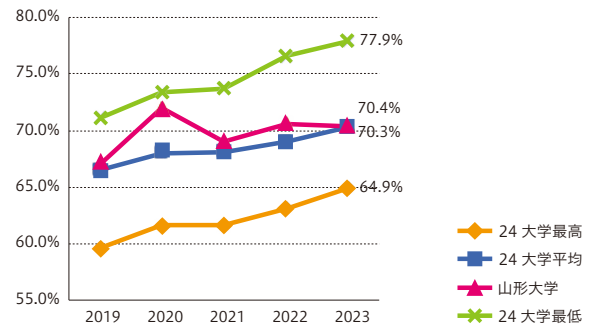
附属病院収益に対する診療経費の割合です。この数値が低いほど、より低コストで収益をあげていることを示します。

(診療経費) ÷ (附属病院収益) × 100

**24大学中
13位**

上記⑧に記載したとおり附属病院収益が増加し、光熱費の支出減により、診療経費比率は70.4%となり、前年度に比べ0.2%減少しています。同規模大学の平均と比べてもほぼ同水準となっております。

診療経費比率の推移



⑩ 長期借入金返済比率（対附属病院収入） ▼（健全性）

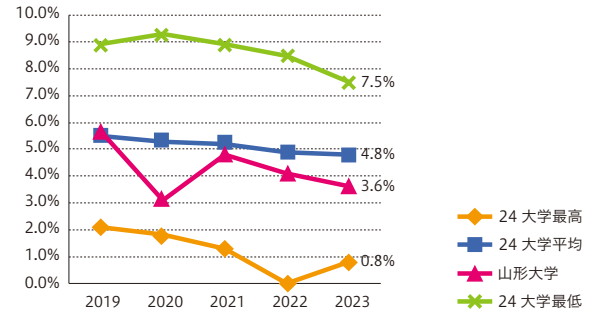
病院収入に対する借入金の返済率で、この数値が低いほど、債務償還の影響が低い健全な経営が行われていることを示します。

(借入返済) ÷ (附属病院収入) × 100

**24大学中
6位**

借入金の減少及び病院収入の増加に伴い、前年度と比べ比率が下がっております。今後も続く債務償還に対し、引き続き健全な病院経営に努めてまいります。

長期借入金返済比率の推移



健全性の指標

①流動比率 ②自己資本比率 ⑩長期借入金返済比率

健全性については、いずれの比率も同規模大学より良好な数値となりました。病院収入が順調に増加しており財務状況は概ね健全であると言えますが、今後も続く附属病院の債務償還にあたり、引き続き健全な病院経営に努めてまいります。

活動性の指標

⑤外部資金比率 ⑥研究経費比率 ⑦教育経費比率

活動性については、研究・教育経費比率については同規模大学の平均以上の数値ですが、外部資金比率が減少しています。運営費交付金が年々減少していく中、引き続き外部資金の獲得を図り、教育・研究・診療分野の拡大・進展に努めてまいります。

効率性の指標

③人件費比率 ④一般管理費比率

効率性については、人件費比率が同規模大学の平均よりも低く、一般管理費比率については平均より高くなっています。今後も引き続き管理的経費の抑制等への取り組みに努めてまいります。

収益性の指標

⑧病床あたり附属病院収益 ⑨診療経費比率

収益性については、病床あたり附属病院収益、診療経費比率とともに同規模大学の平均よりも厳しい状況が続いております。今後も続いていく附属病院の債務償還にあたり、より一層の改善に努めてまいります。